

（４）揺れの状況

2024年1月1日16時10分の石川県能登地方の地震において、震度6強を観測した輪島市鳳至町、珠洲市三崎町の震度計における、16時10分00秒から16時15分00秒の10秒間毎の計測震度をグラフで示す（図4-1）。輪島市鳳至町や珠洲市三崎町では、震度5強相当以上の揺れが約50秒程度あったことが推測される。なお、この時間帯には16時10分22秒の石川県能登地方のM7.6の地震のほか、16時12分16秒に能登半島沖でM5.7の地震なども発生しており、これら複数の地震による揺れが含まれていると考えられる。これらの地震の震央と観測点の位置関係は、図4-2に示す。

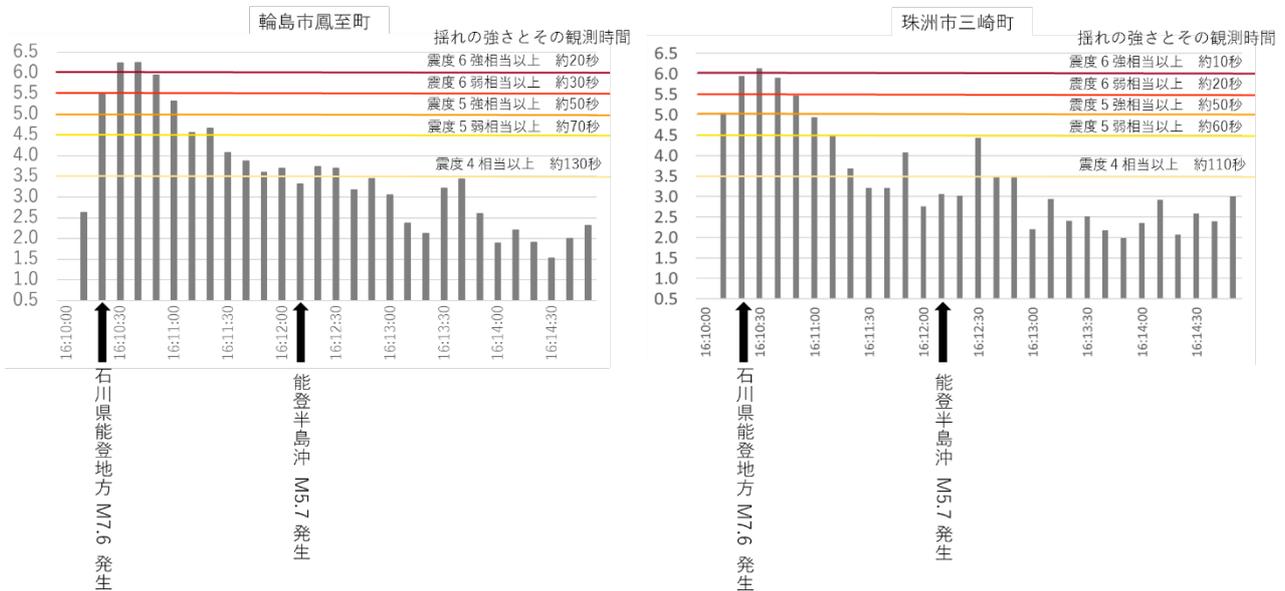


図4-1 輪島市鳳至町及び珠洲市三崎町の揺れの状況（横軸：時刻（16時10分00秒～16時15分00秒）、縦軸：通常60秒間の加速度波形から計算するものを10秒間で計算した計測震度）

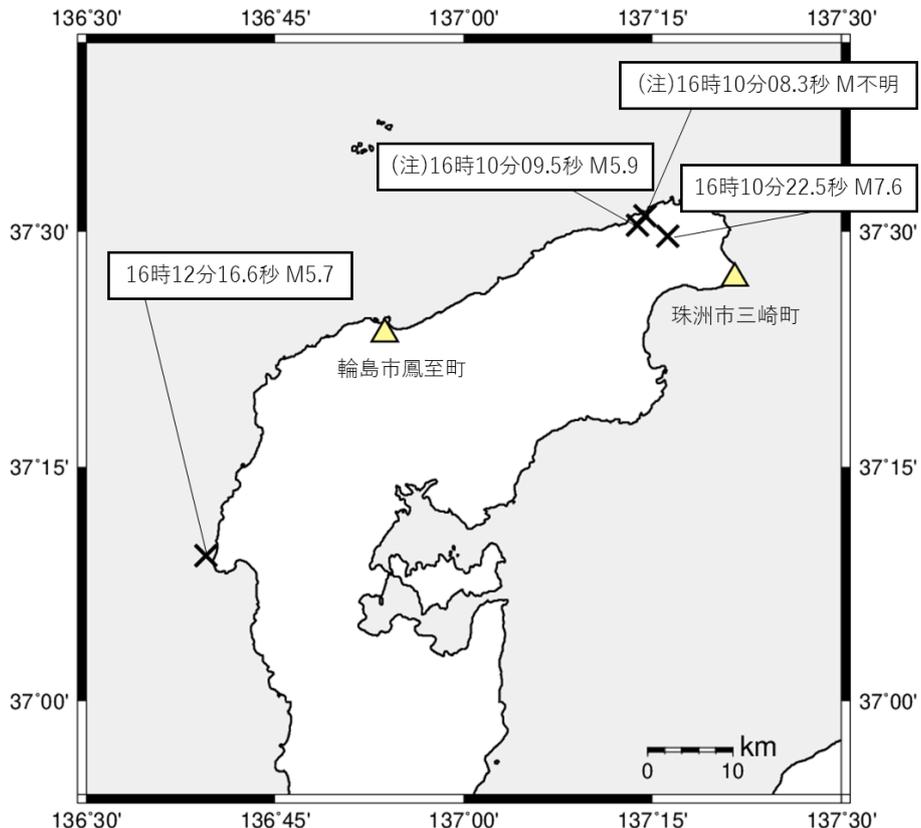


図4-2 2024年1月1日16時10分の石川県能登地方の地震で震度6強以上を観測した気象庁観測点及び16時10分00秒～16時15分00秒に発生した最大震度6弱以上の地震の震央の位置関係（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離が出来ないことを示す。